

平成 26 年 10 月 14 日

各 位

公益財団法人木村看護教育振興財団  
代表理事 木 村 憲 司

## 看護研究助成の公募について

時下、ますますご清栄のことと拝察申し上げます。

木村看護教育振興財団は、平成 3 年 3 月、当時の文部省・厚生省共管のもとに看護教育及び看護実践の充実・向上を図ることを目的として設立され、看護に関する各種の助成事業を行っております。

つきましては、平成 27 年度も引き続き看護研究の助成をいたしますので、別紙「看護研究助成募集要綱」をご覧頂き、関係の方々へご紹介及びご推薦下さいますようお願い申し上げます。

なお、募集要綱に記載のとおり、ご推薦を頂いた方は本財団の選考委員会において、選考の上、助成者が決定されることとなりますので、どうぞご諒承下さい。

\* 申込みをされる方は推薦をお願いする方へご覧頂いて下さい

# 平成 27 年度 看護研究助成募集要綱

## 趣 旨

本財団はわが国の医療に従事する看護職者の看護教育及び看護実践の充実・向上を図るために必要な助成を行い、もってすぐれた看護職者の育成に寄与することを目的としております。

平成 27 年度も下記のとおり看護研究助成を行いますのでご応募下さいますよう、ご案内申し上げます。

## 募集要項

### 1. 助成の対象

看護の質的发展・充実が期待できる先駆的研究で、療養環境に関わる研究など、臨床の役に立つ未発表のものに限ります。

また共同研究を歓迎します。

平成 27 年度助成する研究の分野

基礎看護 ・ 成人看護 ・ 老年看護 ・ 小児看護 ・ 母性看護  
精神看護 ・ 地域看護 ・ 在宅看護 ・ 看護管理 ・ 看護教育 ・ その他

### 2. 応募資格・要件

応募者は日本在住の看護職者で、臨床・地域看護に従事している個人、または前者を共同研究者に含むグループ。

上記の要件を満たしていない場合は受付け致しません。（※名前だけの看護職者の共同研究者は認めません）

教員・大学院生のための申込みは対象となりません。

倫理的に許される研究であること。

関係所属長の許可・推薦があること。

研究の成果は関係学会へ発表すること。

### 3. 助成金額

1 件につき 100 万円を限度とします。

### 4. 助成金の使途及び報告

(1) 助成金の使途には、研究協力者経費、旅費交通費、調査費、資料・印刷費、会議費、通信・運搬費、機器・備品費、消耗品費等を含みます。但し、給与形式の人件費は対象から除外します。（別紙「研究助成費目一覧」参照）

なお、助成金は年度を超えて支出しても差支えありません。

(2) 助成金の使途につきましては正規の報告書とともに報告して頂きます。なお、必要に応じて領収書等を添えて詳細な報告をして頂くことがあります。

### 5. 応募方法

別紙「平成 27 年度 木村看護教育振興財団看護研究助成申込書」に必要事項を記入の上、本財団へご送付下さい。

### 6. 申込締切日

平成 27 年 1 月 23 日（金）必着

### 選考結果の通知

本財団の選考委員会において審議し、選考の結果は平成 27 年 3 月下旬、申込者にお知らせします。

### 助成金の贈呈

平成 27 年 6 月初旬を予定しています。  
助成が決定した研究の代表者には後日「助成金交付請求書」を提出して頂きます。

### 研究成果の報告

研究の成果及び助成金の使途状況について、平成 28 年 9 月 30 日までに本財団所定の様式により報告をお願いします。研究の成果については、平成 29 年発行予定の「木村看護教育振興財団－平成 27 年度看護研究助成事業－『看護研究集録 24 号』」に掲載発表します。  
また、本研究の成果を関係学会等に発表する際には、木村看護教育振興財団助成による研究である旨を明記して頂きます。

### その他

1. 提出された申込書等の書類は、お返し致しません。
2. 営利を目的とするもの、または外部に発表している研究は対象になりません。
3. 平成 4 年度～26 年度に本財団の看護研究助成を受けた申込者(グループの場合 代表者)は、選考から除外されることがあります。
4. 選考の結果をお知らせするために申込者の住所、氏名を記入した返信用定型封筒(82 円切手貼付)を 1 枚提出して下さい。

#### お問い合わせ及び申込書送付先

〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 25 番 14 号 本郷竹下ビル 8 階

公益財団法人木村看護教育振興財団

TEL : 03-5800-2700 FAX : 03-5800-0022

E-mail : kimura-info@nurseed.jp

URL : <http://www.nurseed.jp/>

平成27年度 看護研究助成申込書

平成 年 月 日 提出

公益財団法人木村看護教育振興財団  
代表理事 木村 憲 司 殿

申込者 (グループの場合 代表者)	フリガナ		年齢	資格
	氏名		歳	看護師・助産師・保健師
	自宅	〒 都道府県 市区町村 TEL — — FAX — — E-mail		
	所属機関名		職名	
	所在地	〒 都道府県 市区町村 TEL — — FAX — — E-mail		
	略歴			
共同研究者 (グループの場合)	氏名	所属機関名	職名	
研究題目				
部門	該当する部門を1つ選び○印を付して下さい 基礎看護・成人看護・老年看護・小児看護・母性看護 精神看護・地域看護・在宅看護・看護管理・看護教育・その他			
推薦者	所属機関名	所在地	〒	
	職名	氏名	TEL	
			◎	

※ 研究計画書と共に提出して下さい。

受付

# 研究計画書

※ 研究助成申込書と共に提出して下さい。

研究申込(代表)者 氏名		所属機関名	
-----------------	--	-------	--

H 27

部門	1つを ○で囲む	基礎看護 ・ 成人看護 ・ 老年看護 ・ 小児看護 ・ 母性看護 精神看護 ・ 地域看護 ・ 在宅看護 ・ 看護管理 ・ 看護教育 ・ その他

( 次ページに続く )

本研究の収支予算概要

希望助成額 万円

自己資金 万円

合計 万円

希望助成額の内訳(自己資金は除く)

(1)研究協力者経費 (3)調査費 (5)会議費 (7)機器備品費 (9)その他  
 万円 万円 万円 万円 万円

(2)旅費交通費 (4)資料・印刷費 (6)通信・運搬費 (8)消耗品  
 万円 万円 万円 万円

□□□□

□□□□

受付 □□□□

# 【研究計画書記入方法】

## 研究計画書

※ 研究助成申込書と共に提出して下さい。

研究申込(代表)者 氏名		所属機関名
-----------------	--	-------

H 27		基礎看護 ・ 成人看護 ・ 老年看護 ・ 小児看護 ・ 母性看護 精神看護 ・ 地域看護 ・ 在宅看護 ・ 看護管理 ・ 看護教育 ・ その他
------	--	--

1 研究題目			
2 研究の目的・動機			
3 (1)研究の特色			
(2)先行する関連研究の有無及び概要			
4 倫理面での配慮			
5 研究の方法			
・ 研究デザイン			
・ 研究対象、期間			
・ データの収集、分析方法			
6 タイムスケジュール			
7 予算(この研究の費用はどの位必要か)	総額	_____	万円
	(他機関からの助成の有 ( _____ 万円) ・ 無)		
記入方法 1 上記番号と項目を記し、ワープロ印字とする。 2 全項目が所定の用紙に収まるように作成のこと。 別紙あるいは補助用紙の貼付は認めません。 <b>【規定サイズ】</b> 申込書、研究計画書ともA4とします。			

本研究の収支予算概要						
希望助成額	万円	希望助成額の内訳(自己資金は除く)				
自己資金	万円	(1)研究協力者経費	(3)調査費	(5)会議費	(7)機器備品費	(9)その他
_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____
合計	万円	(2)旅費交通費	(4)資料・印刷費	(6)通信・運搬費	(8)消耗品	
_____	_____	_____	_____	_____	_____	

## 研究助成費目一覧

以下の一覧を参考に、研究計画書の希望助成額の内訳欄を記入して下さい。

費用	説明
(1)研究協力費	研究協力者謝金 — 共同研究者以外の研究者に対する謝金 研究補助者謝金 — 資料整理・集計作業等の臨時の研究補助者に対する謝金
(2)旅費交通費	出張に伴う交通費、宿泊費、雑費
(3)調査費	調査委託費 — アンケート調査、データ集計等の外部委託経費 コンピュータ費 — プログラム開発、データ処理、コンピュータ使用料、 プログラム使用料等の経費
(4)資料・印刷費	図書、文献等の購入費 資料等の印刷費及び複写費
(5)会議費	会場費、茶菓子代、弁当代
(6)通信・運搬費	通信費、機器等の運搬費
(7)機器・備品費	1点10万円以上の機械・器具・備品の購入費
(8)消耗品費	一般事務用文具費、試薬代、実験のための部品等の消耗品及び1点10万円 未満の器具・備品購入費
(9)諸経費	調査対象者贈答品費、調査対象機関謝金、設備・機械・器具等の保守管理費 その他(他の費目に該当しないもの)

※給与形式の人件費は認められません。